

異次元



風俗

R-18G



この子で



お願いします



あゝこの子は
状態が写真とだいふ
変わっちゃってて

かなり傷物で
もってあと1回
つてとこですよ

いいですか？



構いませんよ



じゃあ



ご案内しますね

こりやだめだなあ
放っておいても近々
死んでしまうだろう

こんな状態でも
商品としての意識を
忘れないなんて

健気でいい子
じゃないか

おきく
すま
ごすか

よう
おえ
しま

ぼくは
こういう傷物を
買って

自分の手で
楽にしてやるのが
何よりも好きなんだ

きみ……
とても
可愛いね
お店通って
次も指名するね

ほん
ごすか

うれ
うれ
れす

次なんて
ないけど



何度も
締められた首

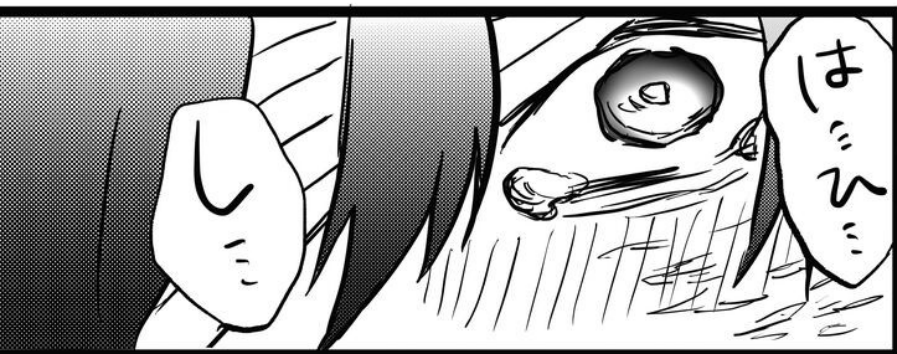
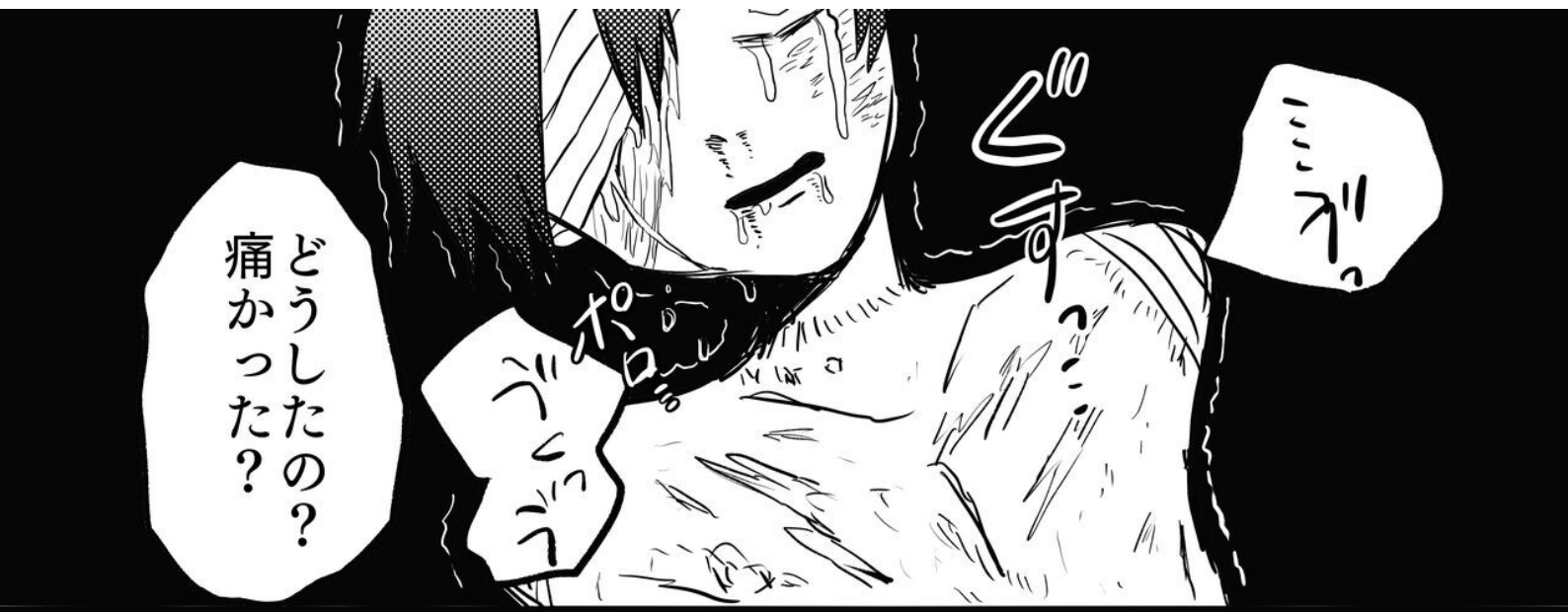
ボロボロの歯と
止まらない涎

火傷で皮膚は
ただれている

目はもう
見えてないな

断たれた四肢は
もう感覚を失って
いるだろう

ペニスももう
使い物にならない
ただの飾りだ







だってここは
こういうお店でしょ？

ぼくはね…
君のような傷物を

自分の手で
終わりにすることが
何よりも好きなんだ

でもさ



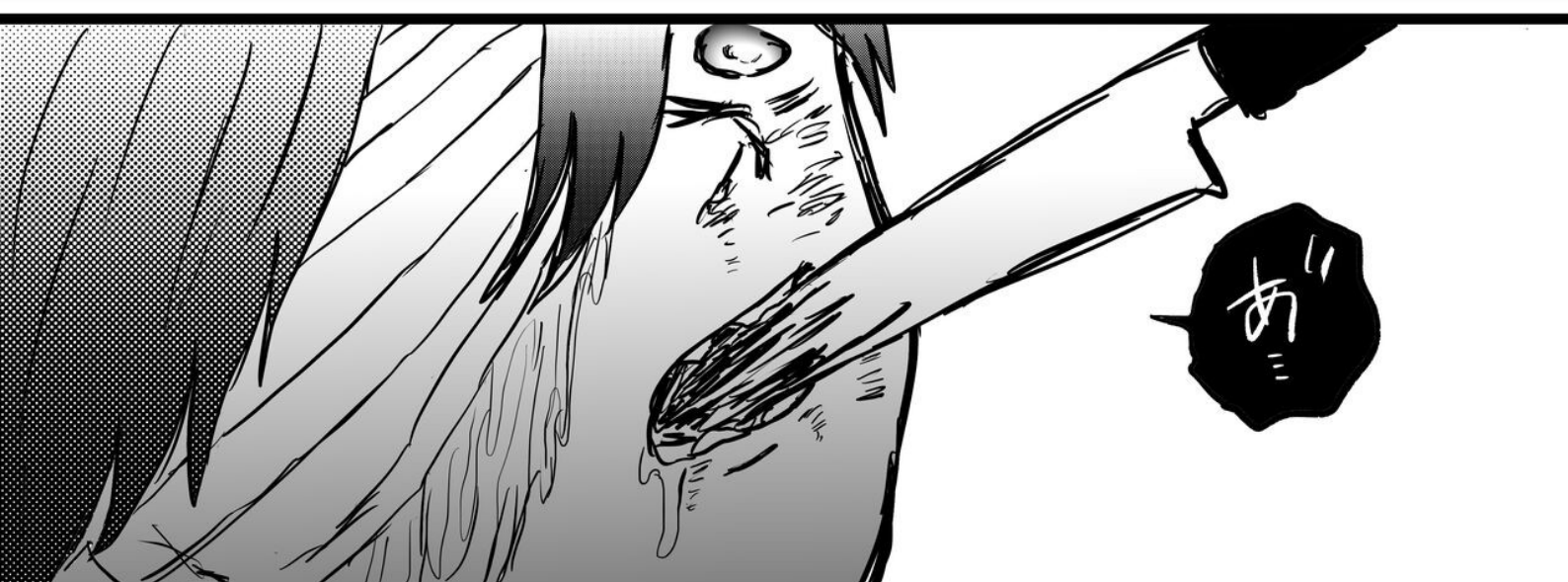
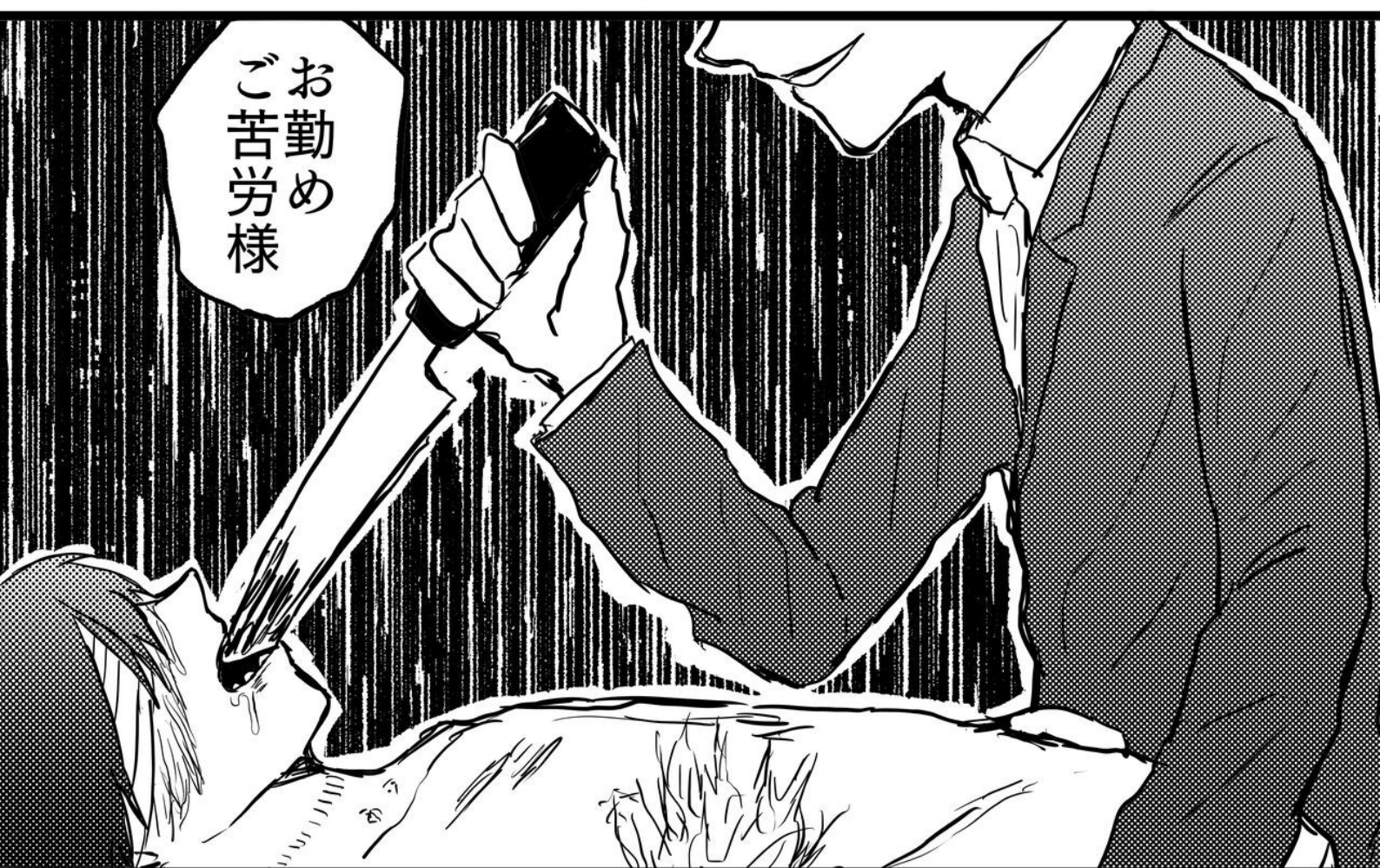
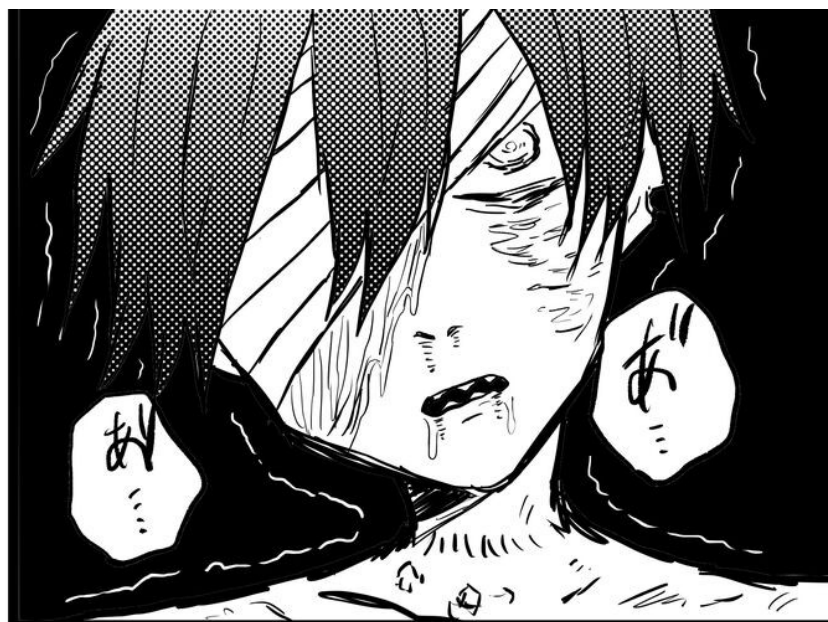
なに
なんて…

え…



どうせなら
生きる希望を
持たせてから

ぶち殺したい
んだよねえ！







あゝ…
この子はもう
かなりの傷物ですよ

構いませんよ

この子で
お願いします

この物語はフィクションです。
犯罪行為を助長する目的は一切ありません。